

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>令和2年7月13日（月）15:00～15:30 東名古屋病院 第一会議室</p>
<p>出席委員名</p>	<p>小川賢二、饗場郁子、犬飼 晃、山田憲隆、中川 拓、横山佳寿、高橋昌明、佐合弘至、二改俊章、野上博義</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>【審議事項】</p> <p>課題1. 富士フィルム富山化学株式会社の依頼による「T-817MA の臨床第II 相試験」 新規治験の実施について審議した。 審議結果：承認 《分担医師の犬飼晃医師および饗場郁子医師は退席し、審議、採決に不参加》</p> <p>課題2. 旭化成ファーマ株式会社の依頼による「AK1820 の第III 相試験」 ①安全性情報が報告され、治験を継続することの妥当性について審議した。 ②重篤な有害事象が報告され、治験を継続することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 《分担医師の小川賢二医師、山田憲隆医師および中川拓医師は退席し、審議、採決に不参加。退席した小川賢二医師に代わり、饗場郁子医師が委員長を代理》</p> <p>課題3. UCB ジャパン株式会社の依頼による「進行性核上性麻痺における脳脊髄液および血液 4R RT-QuIC によるバイオマーカー測定法の開発」 新規研究の実施について審議した。 審議結果：承認 《責任医師の饗場郁子医師および分担医師の犬飼晃医師は退席し、審議、採決に不参加》</p> <p>課題4. ノバルティスファーマ株式会社の依頼による「アーゼラ点滴静注液使用成績調査（全例調査）」 研究の終了が報告された。</p> <p>課題5. 第一三共株式会社の依頼による「ビムパット錠 50mg、ビムパット錠 100mg 使用成績調査、ビムパットドライシロップ 10%使用成績調査ーてんかん患者の部分発作に対する単剤療法ー」 研究の終了が報告された。</p>

	課題6. 中外製薬株式会社の依頼による「テセントリク点滴静注 1200mg 使用成績調査（全例調査）」 研究の終了が報告された。
特記事項	